

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成28年5月12日(2016.5.12)

【公開番号】特開2013-196703(P2013-196703A)

【公開日】平成25年9月30日(2013.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2013-053

【出願番号】特願2013-53847(P2013-53847)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 3 2 0 Z

G 06 F 17/30 1 7 0 B

G 06 F 17/30 3 5 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月15日(2016.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像または一連の画像において対象を識別するための方法であって、

第1の画像をスーパーピクセルにセグメント化するステップと、

対象に属する1組のグループ化されたスーパーピクセルを決定するステップと、

前記1組のグループ化されたスーパーピクセルを遠隔の検索エンジンに送るステップと

、
前記1組のグループ化されたスーパーピクセルに関して前記検索エンジンによって実行された検索の結果を受け取るステップであって、前記結果は前記対象についての情報を含む、前記ステップと、

を含む、前記方法。

【請求項2】

前記1組のグループ化されたスーパーピクセルは、ユーザ入力によって、または前記スーパーピクセルの解析によって決定される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記スーパーピクセルの前記解析は、前記第1の画像のスーパーピクセルと第2の画像の対応するスーパーピクセルとの間の相対的变化を解析することを含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記第1の画像および前記第2の画像は、一連の画像のうちの時間的に隣接する画像、または1組の立体もしくは多視点画像のうちの空間的に隣接する画像である、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記画像についての付加的データが、前記検索エンジンに送られる、請求項1から4のうちの1項に記載の方法。

【請求項6】

画像または一連の画像において対象を識別するための装置であって、

第1の画像をスーパーピクセルにセグメント化するように構成されたセグメンタと、

対象に属する 1 組のグループ化されたスーパーピクセルを決定するように構成されたアナライザまたはユーザインタフェースと、

前記 1 組のグループ化されたスーパーピクセルを遠隔の検索エンジンに送るように構成され、および前記 1 組のグループ化されたスーパーピクセルに関して前記検索エンジンによって実行された検索の結果を受け取るように構成されたインタフェースであって、前記結果は前記対象についての情報を含む、前記インタフェースと、

を備える、前記装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

検索をサポートするために、異なる手法が使用される。デバイスは、好ましくは、対象物の時間的な動きに配慮することによって、スーパーピクセル生成を最適化する。この目的のため、スーパーピクセルの境界は、好ましくは、対象物の境界と一致する。これが、対象物選択を簡易化する。しかし、対象物の完璧な「カット」を有する必要はなく、すなわち、印付けされた顔が頭髪で縁取られているかどうかはあまり関係がない。グループ化されたスーパーピクセルの動きは、対象物のタイプを識別するのに役立つ特徴的な挙動を有することがある。例えば、自動車は、人間とは異なった動きをし、人間は、レイヨウ（antelope）とは異なった動きをし、レイヨウは、ワシとは異なった動きをするなどである。加えて、動きのタイプは、例えば、レイヨウが走っているのか、立っているのか、食べているのか、それとも寝そべっているのかなど、対象物の状態についてのヒントを与えることがある。この解析は、デバイスによって実行されるのが有利であり、メタデータとして検索エンジンに送られる。

[付記 1]

画像または一連の画像において対象を識別するための方法であって、

第 1 の画像をスーパーピクセルにセグメント化するステップと、

1 組のグループ化されたスーパーピクセルを決定するステップと、

前記 1 組のグループ化されたスーパーピクセルを検索エンジンに送るステップと、

前記 1 組のグループ化されたスーパーピクセルに関して前記検索エンジンによって実行された検索の結果を受け取るステップと

を含む、方法。

[付記 2]

前記 1 組のグループ化されたスーパーピクセルは、ユーザ入力によって、または前記スーパーピクセルの解析によって決定される、付記 1 に記載の方法。

[付記 3]

前記スーパーピクセルの前記解析は、前記第 1 の画像のスーパーピクセルと第 2 の画像の対応するスーパーピクセルの間の相対的变化を解析することを含む、付記 2 に記載の方法。

[付記 4]

前記第 1 の画像と前記第 2 の画像は、一連の画像のうちの時間的に隣接する画像、または 1 組の立体もしくは多視点画像のうちの空間的に隣接する画像である、付記 3 に記載の方法。

[付記 5]

前記画像についての付加的データが、前記検索エンジンに送られる、付記 1 から 4 のうちの 1 つに記載の方法。

[付記 6]

画像または一連の画像において対象を識別するための装置であって、

第 1 の画像をスーパーピクセルにセグメント化するためのセグメンタと、

1組のグループ化されたスーパー ピクセルを決定するためのアライザまたはユーザインターフェースと、

前記1組のグループ化されたスーパー ピクセルを検索エンジンに送るため、および前記1組のグループ化されたスーパー ピクセルに関して前記検索エンジンによって実行された検索の結果を受け取るためのインターフェースと、
を備える、装置。